



## 臨床研究に関する情報の公開

作成日:2019/11/19

研究課題名	新生児糖尿病の管理におけるCGMの有用性に関する検討
研究の対象	2019年1月～2019年11月に当院新生児集中治療室(NICU)にて糖尿病と診断され、持続糖モニタリング(CGМ)を受けられた方
研究目的・方法	CGMは皮下間質の糖濃度を連続的にモニターし、異常血糖を発見するためのツールです。1型・2型糖尿病に対する有用性は確立されており保険適応もある機器です。遺伝子異常による新生児糖尿病は9万人に1人と言われています。この中でも軽症例は診断が困難です。また新生児期のインスリン治療は低血糖を合併しやすいといわれています。新生児糖尿病が疑われる症例に対してReal-time CGMを使用し、糖尿病の診断・インスリン治療中の低血糖の発見・軽快の判定、における有用性を検討することが本研究の目的です。 研究期間：許可日～2020年3月31日
研究に用いる試料・情報の種類	情報：病歴、治療内容、CGM結果 等
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。  照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒530-8480 大阪市北区扇町2-4-20 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 電話：06-6312-1221、FAX：06-6312-8867 小児科未熟児新生児部門部長 水本洋（研究責任者）